

---

**【JAPIC】ウィークリー・レポート【第8号】'09/10/29 発行**

---

社団法人日本プロジェクト産業協議会（JAPIC）事務局

JAPIC 事務局より、毎週木曜日にウィークリー・レポートとして、活動報告と併せて委員会開催予定などをお届けします。

**【今回のトピック】****◆ 環境委員会第1回連続セミナーを開催**

10月22日（木）、環境委員会（青山俊介委員長）は、省庁、地方公共団体、民間企業など96名の方々にご参加いただき、第1回連続セミナーを開催しました。このセミナーは、温室効果ガス排出量削減目標達成を中心に、官民連携の強化による先導的ナショナルプロジェクトを発掘、提案、推進することを目的とし、2010年3月末までに計4回開催予定です。

当日は、第1部においては、柏木孝夫東京工業大学教授に、「これまでのエネルギー政策とCO<sub>2</sub>25%削減への新たな課題」について、低炭素型のくらしとエネルギーの観点から全体最適解を探るべきとのご講演を頂きました。第2部の柏木教授、栗山知広氏（㈱日建設計総合研究所）、塚田高明氏（鹿島建設㈱）、長島俊夫氏（三菱地所㈱）、東義氏（新日鉄エンジニアリング㈱）、成田高一（社）日本プロジェクト産業協議会）ら6人のパネリストによるパネルディスカッションでは、鳩山政権の最重要政策課題のひとつである「環境と経済の両立の実現」のための官民連携やイノベーションがもたらす新たな価値創造を認識することの重要性について活発な議論が行われました。

次回（第2回）は、環境省よりスピーカーをお迎えし、12月初旬に開催予定です。

**◆ 長寿命型社会街区研究会 第1回全体会を開催**

10月16日（金）、超寿命型社会街区研究会は、省庁、地方公共団体、民間企業等から、新任委員も含め、38名の方々にご参加いただき、第1回全体会を開催しました。当日は、新委員長に小林重敬東京都市大学教授を迎え、分科会として「すまいエリアマネジメント推進部会」を設置し、新体制で活動することを報告し、小林委員長から「街を育てるエリアマネジメントのあり方」について、ご講演頂きました。

長寿命型社会街区研究会は、国民生活の基盤となる住宅地（及び周辺地域）が高品質で持続可能なまち（街区）となるために、住宅建築の長寿命化、住環境整備、地域主体のまちづくりのあり方、実現化に向けての事業手法等について研究する目的で、平成18年12月に準備会として発足し、活動してまいりました。

以上